イギリスにおけるボート競技の現状

イギリス（United Kingdom）の概要

人口　：約6,400万人
面積　：約24万3千㎢
GDP：約2兆3162億ドル
※2012年　世界第6位
首都　：ロンドン

イングランド・スコットランド・ウェールズ・北アイルランドの4つの国が集まって一つの国となっている

ボート競技の環境

- イギリス全土に約550クラブ

- British Rowing登録会員数は約30,000人
  会員はBritish Rowingへ年会費を支払う
  ゴールド会員 約11,000円、学生 約7,000円、
  ジュニア（18歳以下）約5,000円、１４歳 約3,000円、
  シルバー会員（レースに参加しない会員）約５,600円

- 会員はヘンレーにあるローイング博物館が半額で入場出来たり、
  様々なレジャー施設やレストランが10%割引で利用できる特典あり

Types

British Rowing membership is offered on an annual basis only (excluding Life Membership) and is non-refundable. The benefits available with each type of membership vary slightly as summarised below.

Silver

All the benefits without the Race licence

for coaches, umpires, volunteers, supporters and rowers who dont want to take part in British Rowing Heads & Regattas.

£35.50/year

(over 18s only)

Gold

Race licence for all British Rowing events

Plus all the benefits of Silver

£54.50/year
(Adults)

£34/year
(Students*)

£29/year
(Under 18 years on 1st September 2018)

£19.50/year
(Under 14 years on 1st September 2018)

Platinum

Race licence and membership for life

Complimentary tee-shirt and pin badge

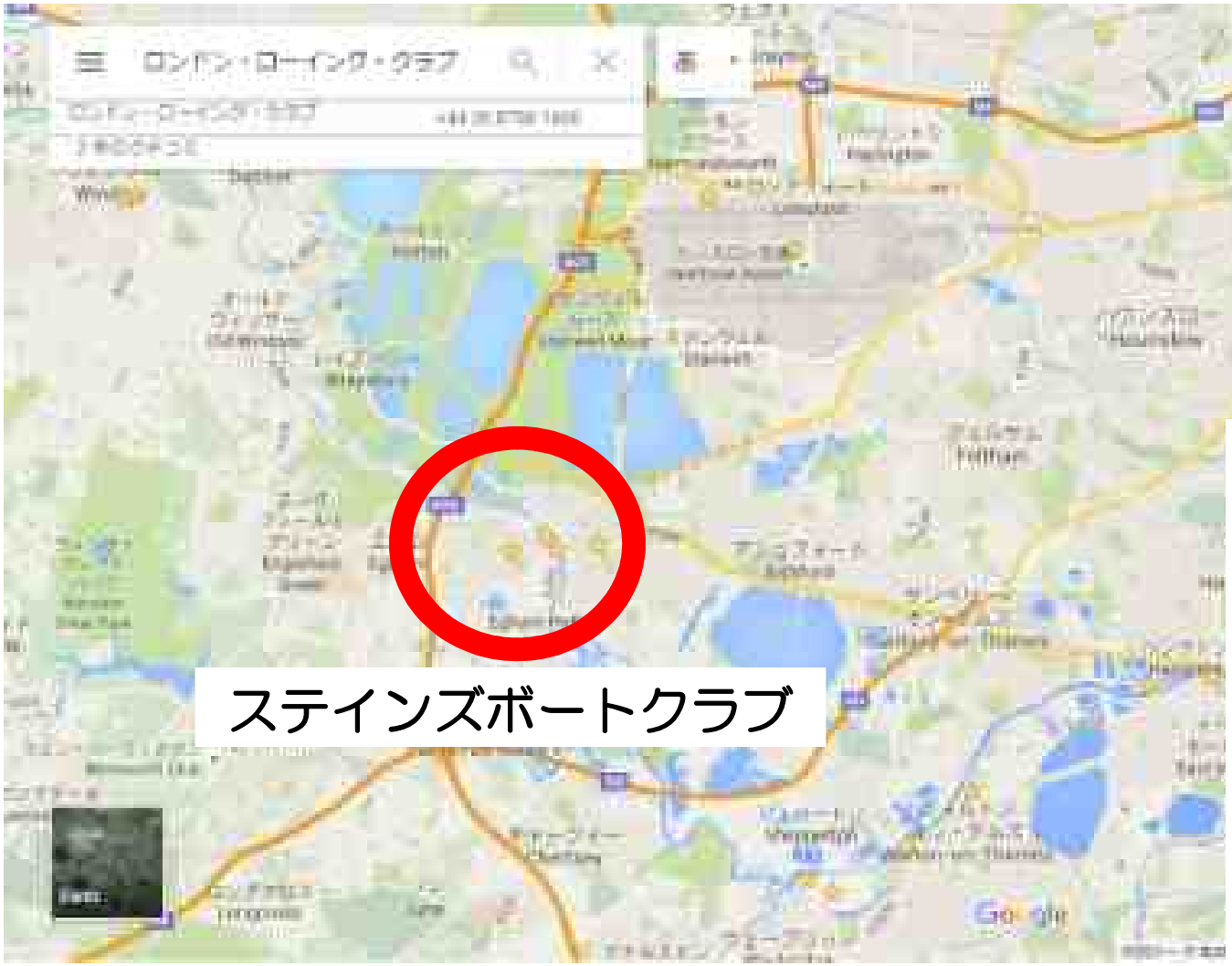
Plus all benefits of Gold

£1150

(over 18s only)

帯同クラブ（Staines Boat Club)の環境

- ロンドン中心地から南西約30キロ、テムズ川沿いに位置
- 創立1858年
- 登録会員数約150人、うちジュニア会員約40名
  ※実際に活動している会員は約70名程度
- コーチ約8名、全てボランティア
- 練習は週6モーション（平日2回、土日各2回）
- 主にジュニア育成に力を注いでいる



パットニー地区

ロンドンローイングクラブ
テムズローイングクラブなどの
有名クラブが活動

オックスフォードとケンブリッジの対校戦『The Boat Race』 のコースとなる地域

イートン・ドーニー

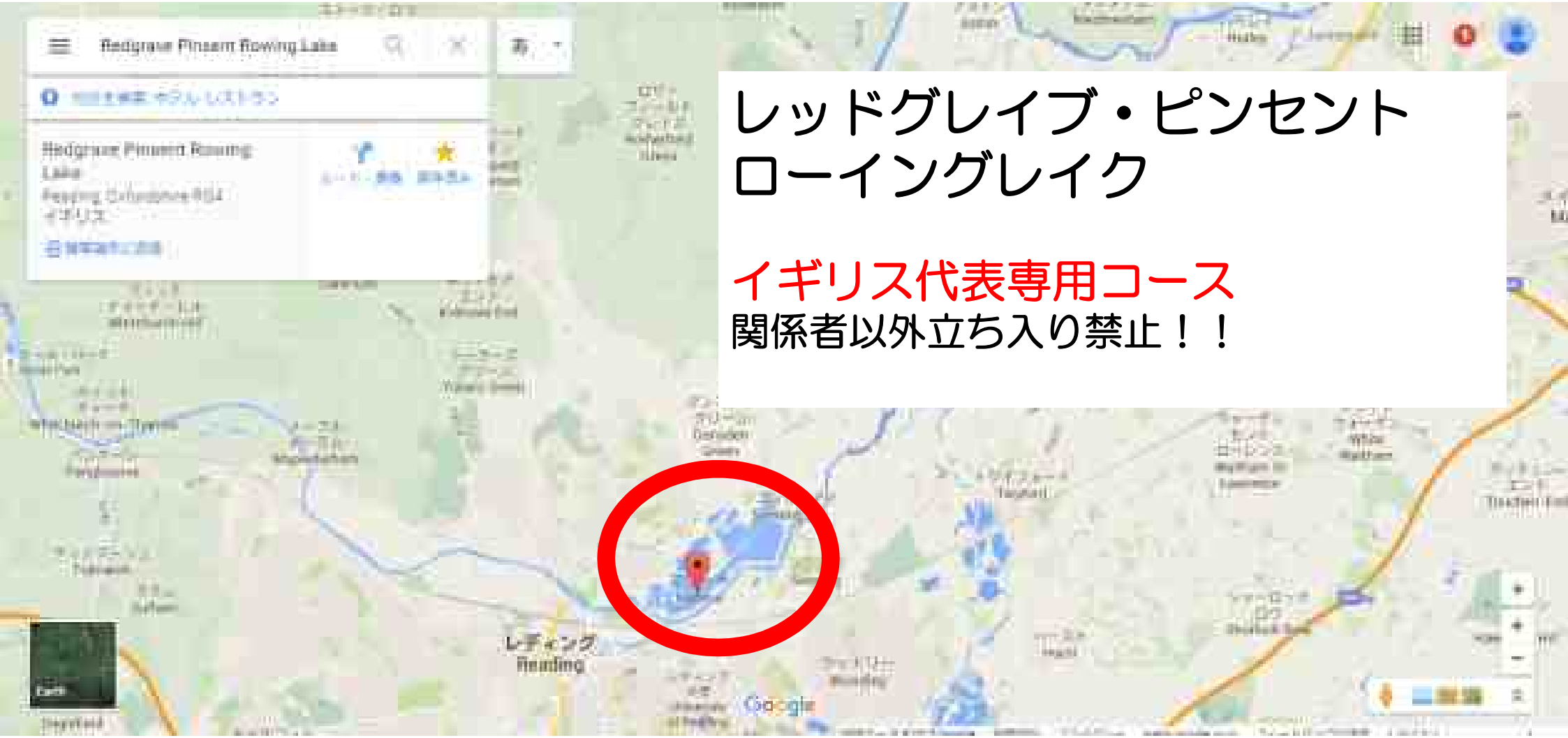
ロンドンオリンピック・ボート会場となったコース
このコースはイートン・カレッジという有名な学校の私有地にある

ヘンリー・オン・テムズ

レアンダークラブ、ヘンレーローイングクラブなどの有名クラブが活動

世界的に有名なヘンリーロイヤルレガッタが開催される
『ヘンリーロイヤルレガッタ』 のコースとなる地域

ETON
ROWING



レッドグレイブ・ピンセント ローイングレイク

イギリス代表専用コース

関係者以外立ち入り禁止！！

https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B9%E3%83%86%E3%82%A3%E3%83%BC%E3%83%B4%E3%83%BB%E3%83%AC%E3%83%83%E3%83%89%E3%82%B0%E3%83%AC%E3%83%BC%E3%83%B4

adidas
adidas

指導者育成について

- コーチ養成コースは United Kingdom Coaching Certificate に則ってBritish Rowing が取りまとめている

- コーチングコースは年に数回、各水域において開催されている

- コースは level 2～4と分かれている
  level 2：基本的な技術指導、リギング、安全管理等ができる
  level 3：高い技術指導（ナショナルチームレベル）ができる
  level 4：博士レベルの内容を習得

- 研修の評価員はクラブへ派遣され、現地に見合った指導方法でコーチにフィードバックする仕組みになっている

指導者育成について

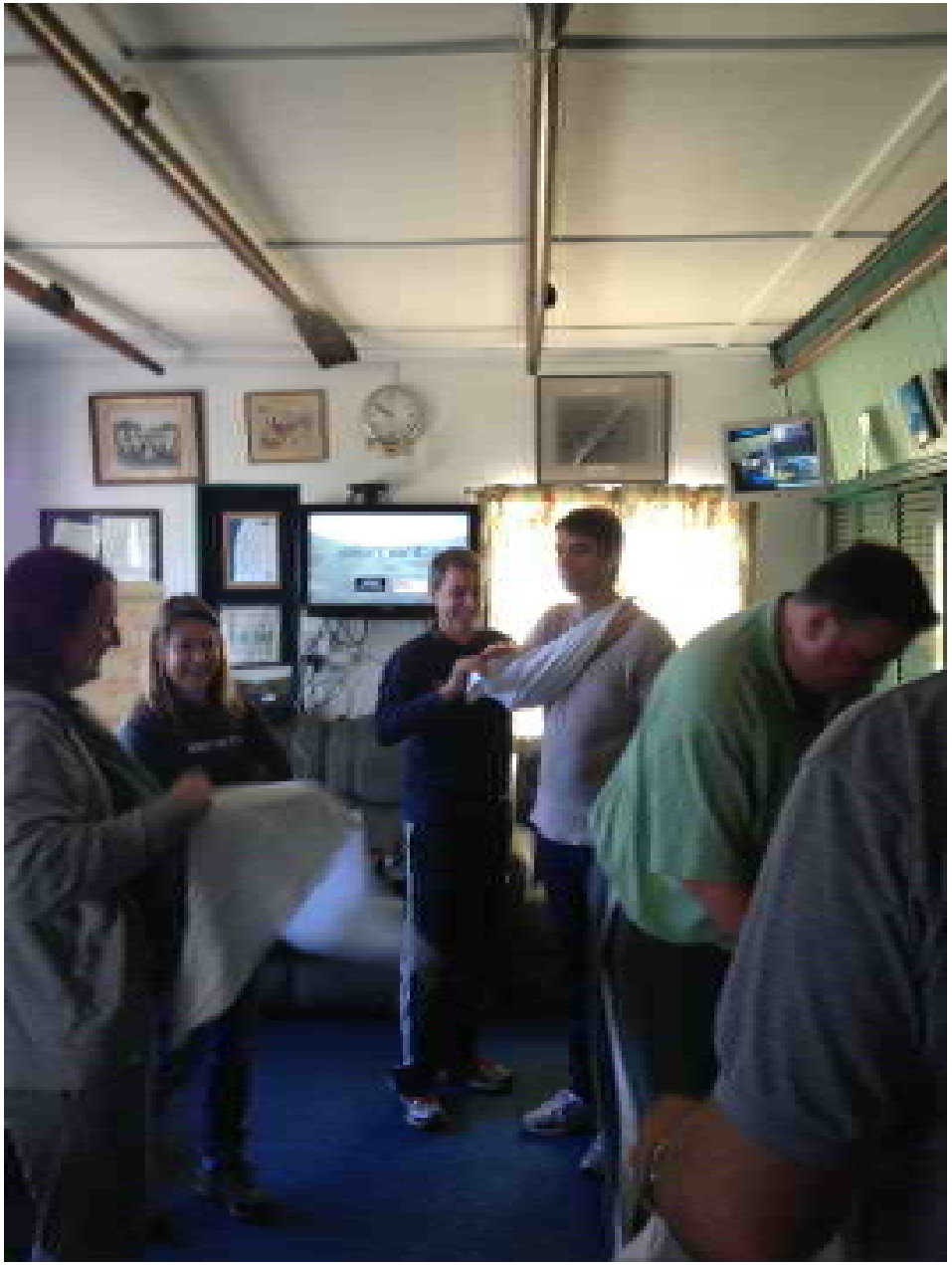
- コーチングに関する教材やオンライン情報はBritish RowingのHPで紹介されている
- コーチングネットワークも構築されており、各地域で情報交換がメール等で簡単に行える
- コーチミーティングが年に一度、開催されている

安全管理について

- Amateur Rowing Association（British Rowingの下部組織）が初期救助活動講習会を管理している
コーチは受講を義務付けられている
座学、実務研修と2日間の講習が行われ、講師はクラブにて講習を行うため派遣されている

- クラブでは安全管理者を配置することが義務付けられており、年1回程度、安全講習会がクラブ会員に向け行われる

- 子どもへのハラスメント防止策として、Safeguarding Protecting Children Policyが制定されており、それに則って現場コーチはSports Coach UKが開催するワークショップ形式の講習会を受講することが義務付けられている



安全管理について

- 乗艇時の転覆練習が義務付けられており、沈後の再乗艇、着衣水泳練習が実施されている
- コックスはライフジャケットの着用を常時、義務付けされている

動画

レースについて

- レースはシーズン中（4月～7月末）、ほぼ毎週のようにテムズ川の各水域で開催されている
- オフシーズンにおいてもロングレースが2週に一度のペースで開催されている
- 基本的に地方レースはその水域にあるクラブが主催し、運営を行っている
- 参加費用はレースにより異なるが、ほとんどが一人当たり約1500円
- 参加可能年齢は13歳からとなり、年齢、性別等でカテゴリーが分かれ、レースが行われている

レースについて

- クラブはレースを開催することで収益を得ており、出店（食事の提供、パンフレットの販売、Tシャツ販売等）も積極的に行っている
- レースの距離は水域によって異なり500m～1500m
- 川幅の関係上、1対1の対戦形式勝ち上がりレースが主に行われている
- レガッタの運営はBritish Rowing によって行われており、15歳以上が対象となる

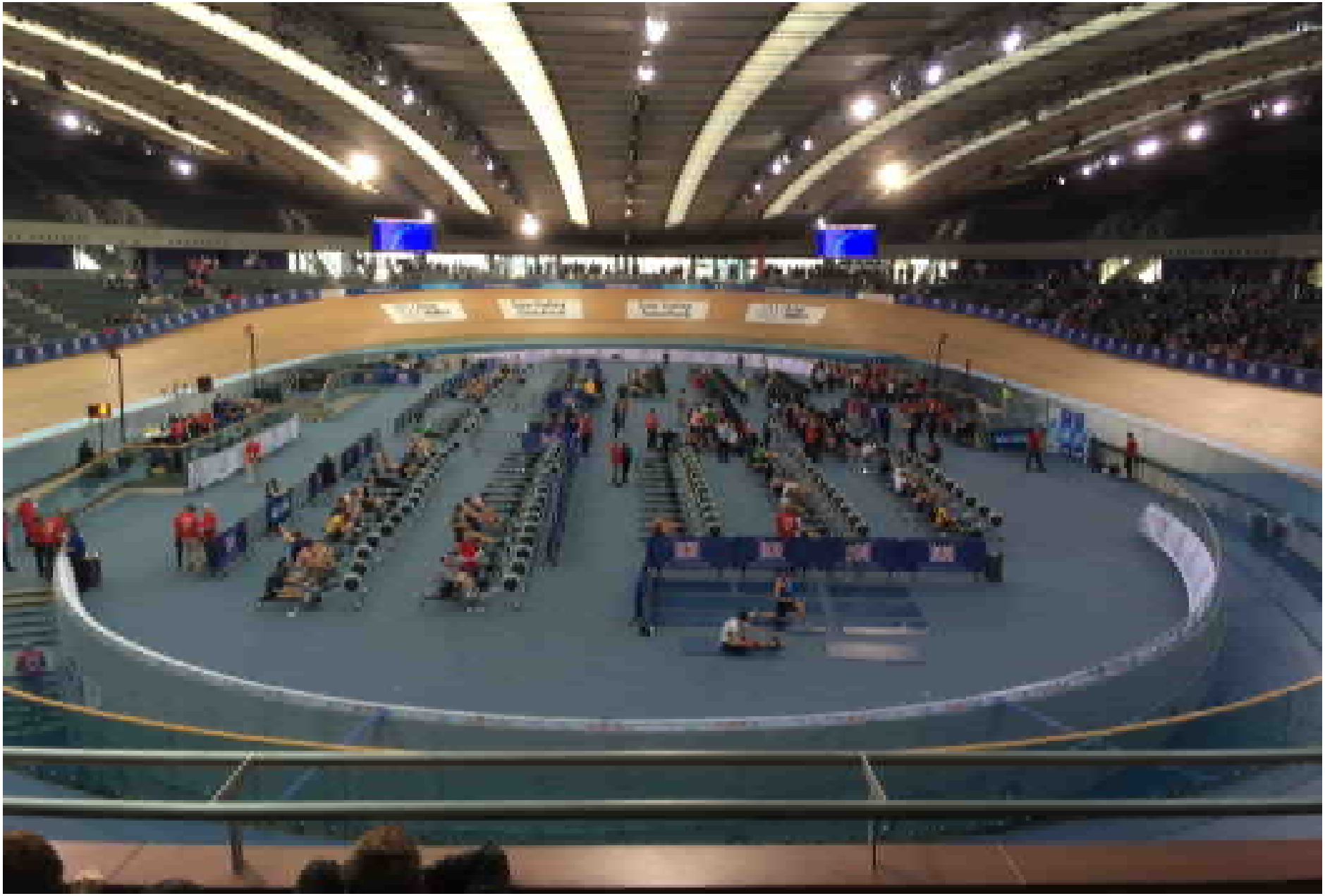
レースについて

- ジュニアのエルゴ大会は参加者数約2500名という大規模な大会となっている
  他競技のブースも会場には設置されており、ボート関係者以外も
  会場に入れるようになっている

- 今年2月に初めてBritish Rowing が主催した（過去にはバーミンガム大学が主催していた）エルゴ大会が行われ、総勢約1300名の選手が参加した

- 審判の登録制度があり、地方大会にも公認の審判団が派遣（もしくは
  その地域で召集）されている

SLYR



Start Programmeについて

- British Rowingが大学や地域有力クラブと提携して運営している選手発掘システム
  各地域に指定された拠点があり、身長、年齢等が基準を満たしている場合にテストを受けることができる
  合格者は育成システムに則り、練習等を行い、将来のオリンピックメダリストを目指す

  過去に5名の金メダリストがこのプログラムから排出された

http://www.britishrowing.org/gb-rowing-team/rowing-gb/start-programme

Sport
Performance
Student sport
Recreation
Youth sport
Olympic, Paralympic and Commonwealth Games
Athletics
Badminton
Bobsleigh
Football
Gymnastics and trampoluning
Hockey
Judo
Modern Pentathlon
Netball
Rowing
Talent identification
Rugby
Skeleton
Squash
Swimming
Tennis
Volleyball

Talent identification

In sport there are certain body types that favour different activities.

In rowing the methods of moving the boat favours the use of long levers of arms and legs to obtain maximum propulsion. This is why many of the most successful rowers are tall and this is a particular attribute that Start is looking for as well as a combination of strength and endurance for the six-seven minute event.

Our minimum testing criteria is:

Women	Men
178 cm (5'10") 14 - 22 years old	188 cm (6'2") 14 – 20 years old

Lightweights: *We do also test exceptionally athletic people for lightweight rowing. Three of the fourteen Olympic boat classes are for lightweights (Men: 70kg, Women: 57.5kg).*

Testing information

We use a number of tests to determine whether candidates have potential or proved performance that means they can be trained in such a way that they could succeed at international level. As the tests are designed to identify potential, previous experience of the tests is not required. The tests carried out are:

- **Anthropometric Tests:** height, weight and aerospace measurements.
- **Strength Tests:** we use a Concept II Dynn to measure leg press, arm press and arm pull to produce an overall picture of general body strength.
- **Endurance Tests:** using arm-leg boxes, the test is conducted by increasing the tempo each minute until the person cannot maintain the set tempo. Tests involve some upper bodywork which is important for rowing.

The right physical characteristics are of course not the only factor that is needed to achieve that ultimate once of an Olympic gold medal.

ご静聴、ありがとうございました。

大戸　淳之介

ご質問はお気軽にどうぞ！
Mail：junnorow1982@gmail.com